

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	Liebe上条		
○保護者評価実施期間	令和8年2月3日		～ 令和8年2月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 10
○従業者評価実施期間	令和8年2月3日		～ 令和8年2月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月20日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	教育機関との連携について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援学校様の体制が整い、近日中または本年度内に校内見学の機会をいただける見込みとなっている。</li> <li>・将来的な就労移行を見据えどのような行動や準備が必要かを考える機会を大切にしている。近隣の小学校・中学校のコーディネーター様と連携を図り、学校の先生方や保護者様との情報共有に努めながら、一貫性のある支援体制の構築を目指している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貴重な機会を活かし、当施設のご利用者様へ還元できるような、有益な情報が得られた場合は職員間、保護者様への情報共有を図り、支援の質の向上に努める。</li> </ul>
2	職員の資質の向上を図る取り組みについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最近では、『幼児安全法』に基づく支援員養成講習を修了し、安全管理に関する知識と対応力の向上に努めている。</li> <li>・事業所内研修や外部研修、Zoom研修に参加している。</li> <li>・疑問点や不明点の共有のもと、事業所内研修を通して全員で知識の共有を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、重要事項について全職員が共通認識を持てるよう、組織的に取り組んでいく。</li> </ul>
3	虐待防止について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に虐待防止のチェックと研修、訓練を実施している。</li> <li>・支援フロアには見守りカメラを設置し、安全管理と支援の質の向上に努めている。</li> <li>・女兒と男性職員が二人きりになることがないように配慮している。別室対応での支援に入ることがある際は、安全面に配慮しドアを開放した状態で実施している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待については、お子様および職員双方を守る観点から、虐待防止の方針を徹底し、法令を遵守した支援を継続していく。</li> </ul>

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	適切な職員数について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・求人公募や大学等への働きかけを行っているものの、人材の確保には至っていない状況である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・求人応募を継続する。</li> <li>・病欠等の人員不足に際しては、ご利用者様にお申込みをキャンセルしていただくことで運営を継続できている状況である。お申込みの段階で把握できる範囲の情報について、事前にお伝えできる体制を整えることが望ましい。</li> </ul>
2			
3			